

グループホーム暖らん 令和6年度第3回 運営推進会議

日時；令和6年9月25日（水曜） 15時00分～

出席者（敬称を略させていただきます）

民生児童委員

出雲市高齢者福祉課

理事長

地域委員

出雲市高齢者あんしん支援センター

管理者

1. 利用状況（9月25日現在）

○ 現入居者 9名（定員9名）

年齢別

平均91.1歳

	男	女
80歳代	1	2
90歳代	1	5

要介護度別

平均要介護度2.3

	男	女
要介護1	1	1
要介護2	1	2
要介護3	0	4
要介護4	0	0
要介護5	0	0

○ 利用待機者 8名

8月から見学希望や入居申し込みの問い合わせが増えている印象があります。

引き続き対応して参ります。

2. 新規の利用者様について

9月に新規の利用者様が入居されました。

入居当初は落ち着かない様子も見られましたが、現在では暖らんでの生活にも慣れてこられ、時折ご家族やご親戚も面会に来られるなどグループホームでの生活を楽しんでおられます。

3. 7月以降の主な行事や活動

詳細は別紙「暖らん便り」no.30をご覧ください。

保育園での夏祭りや神楽見物、暖らんでの七夕会や夏祭り（花火鑑賞）などがありました。

暑い日が続いている中、体調に配慮しながら季節を感じる行事を職員さんが企画してくださいました。

今月も敬老会やおはぎ作り、塩冶地区の社会福祉大会に参加し地域との交流を深めることができました。

今後も地域の行事があれば積極的に参加していきたいと思っております。

4. 専門学校実習・中学校職場体験学習について

9月には専門学校の実習と出雲市の中学校の職場体験がありました。

以下、その内容です。

- ・トリニティカレッジ 出雲医療福祉専門学校 介護福祉学科 1年生 2名 9/3～6
- ・出雲市立第二中学校 3年生 2名 9/12～13
- ・出雲医療看護専門学校 看護学科 1年生 2名 9/18～19
- ・出雲市立第一中学校 3年生 2名 9/26～27(予定)

が実習と職場体験の担当をさせていただきました。今年はコロナの影響もなく無事に受け入れをすることができました。中学生さんも非常に意欲的で受け答えもしっかりしており、利用者様も喜んで話をされておられました。専門学校も介護分野と関わりのある学科であり、今回の受け入れをきっかけに学校とのより良い関係性を構築し、将来的に暖らんやきいちご倶楽部の採用活動にもつなげていきたいです。今後も実習や職場体験学習等の受け入れを積極的に行い、地域との関わりを深めていきたいと考えています。

5. 研修

- ・ボディメカニクス(7月19日 職員会)
- ・権利擁護研修(管理者) (8月25日)(松江)
- ・身体拘束研修(8月23日 職員会)
- ・ユマニチュード研修(職員)(9月15日)(暖らん・ZOOM)

6. その他

委員：地域との交流、中学校や専門学校の学生などの受け入れも積極的に行っていて素晴らしいと思います。塩冶地区の社会福祉大会にはご利用の方は何名参加されましたか。

回答：3名の方が参加されました。塩冶地区に馴染みの深い方がおられ、お知り合いの方々と久しぶりに会われ喜ばれました。来年もぜひ参加をしたいと思います。

委員：職場体験や実習の受け入れで心掛けたことなどはありましたか。

回答：職場体験では中学生なので車椅子などの福祉用具を実際に体験してもらい介護への関心を深めてもらえるような取り組みを行いました。専門学校の実習ではご利用者との対話を重視し専門的な知識の確認も行いました。どの学生も真剣に職場体験や実習に臨んでおられました。